ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	B-1	調査位置				北　緯	36 ° 20 ' 32.0000 "
発注機関	栃木県足利土木事務所			調査期間	2010-01-21 ～ 2010-01-25	東　経	139 ° 28 ' 12.0000 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	43.80 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 25.00 °	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	5.50 m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
1					礫混り粘土 (CH-G)	褐		中位	風化礫混り粘土で、崖錐層に相当する。 角礫混入率10～15% 礫は多くが10mm以下の風化角礫片、 手で砕ける 礫は風化しい砕け易い		
2											
3	40.80	3.00	3.00								
	40.30	0.50	3.50		強風化粘板岩 (SI)	暗褐			風化土層、粘板岩の風化土化したもの		
4					粘板岩 (SI)	暗黒			主に10～15cmの短柱状コア採取、亀裂多い 4.40～4.60m間礫状コア、 4.8～4.9mに∠70 ° の斜向亀裂発達 コアは粗面の粘板岩(中硬岩)		01/21
5	38.30	2.00	5.50								01/25

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	1	2	4／30	4
1.45					
2.15	1	2	1	4／30	4
2.45					
3.15	6	14	2	22／30	22
3.45	50／0			50／0	>50
4.00					
4.00	50／0			50／0	>50
5.00					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
2.00	T-1	
2.65		

室内試験